学校番号	105

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	私たちの地理総合　改訂版　（山川出版社）						
副教材等	わたしたちの地理総合　改訂版　ワークブック（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会の変化に対応し、多様な文化が共存する国際社会を生きていくために、必要な知識を身につけ、それを用いて 多面的多角的な視点での考察を行い、他者と交流することで、考えを深めていく。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解 するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ 効果的に調べまとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係， 空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解 決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることが できる。
【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しよう とする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国 の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	知識：地理に関わる諸事象に関 して，世界の生活文化の多様性 や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解する。技能：地図や地理情報システム などを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技 能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多 面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで 見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民 としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な 生活文化を尊重しようとすること の大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	第一章地図とGISの活用	1節 球面上の世界と地図の活用 1 球面上での生活と地図 2 時差と生活 3 世界地図でとらえる地球 4 国家の領域と海洋の役割 5 日本の位置と領域 6 身の回りの様々な地図 7 地図とGIS	a:球体として地球の特徴や地図の種類における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		2節 国家間の結びつき 1 国家群による結びつき 2 貿易による結びつき 3 交通･通信による結びつき 4 観光による結びつき	a:観光、交通、貿易など国家間のつながりについて基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

二学期	第二章　自然環境と生活文化	1節　自然環境と生活文化 1 地球上の地形のなりたち 2 山地と平野 3 海岸部の生活 4 地球上の気候のなりたち 5 暑い気候に対応した生活 6 乾燥した気候に対応した生活 7 季節の違いに対応した生活 8 寒冷な気候に対応した生活	a:内的営力と外的営力の特徴や各気候の特徴を理解し、基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		2 節 言語･宗教と生活文化 1 世界の宗教 2 仏教圏の生活文化 3 キリスト教圏の生活文化 4,5 イスラーム圏の生活文化 6 世界の言語 7 植民の歴史と生活文化 8 多文化共生の実現	a:世界の言語や宗教における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		3 節 産業の発展と生活文化 1 農業の地域性 2 農業と生活文化 3 工業の発展 4 工業の発展による変化① 5 工業の発展による変化② 6 工業発展と国際分業 7 脱工業化の動き	a:世界の農業と工業における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		4 節　グローバル化の進展と生活文化 1 グローバル化の進展と課題① 2 グローバル化の進展と課題② 3 グローバル化の進展と課題③ 4 地域統合による変化① 5 地域統合による変化② 6 地域統合による変化③	A:EU による各国の結びつきやアメリカ合衆国の産業の特徴について基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

三学期	3章　地球的課題と国際協力	1節　人口問題 1 世界の人口問題 2 自然増減に関わる人口問題 3 人の移動と難民問題 4 少子高齢化と人口減少	a:人口の増減問題についての基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		2節　食糧問題 1 世界の食糧問題 2 世界の水問題 3 食糧不足の問題	a:食糧問題についての基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		3節　居住･都市問題 1 世界の住居･都市問題 2 人口集中による都市問題 3 年の再開発	a:都市部の社会問題について基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		4節　資源･エネルギー問題 1 エネルギー資源の算出･消費･と課題 2 鉱物資源の算出と消費 3 再生可能エネルギーへの移行	a:世界のエネルギー事情とそれに対する各国の取り組みについて基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		5節　地球環境問題 1 地球温暖化 2 熱帯林の減少 3 砂漠化の進行	a:地球温暖化、熱帯雨林の減少、砂漠化について基本用語を習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

	4章 生活圏の諸課題	1節 自然環境と防災 1 日本の地形と生活 2 日本の気候と生活 3 気象災害と防災 4 火山の噴火と防災 5 地震・津波と防災 6 都市特有の災害と防災 7 防災・減殺の心構え	a:自然環境やそれによる災害についてのメカニズムを習得し、防災や減災についての知識が身についている。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		2節 持続可能な地域づくり 1 生活圏の課題の発見 2 地域調査委① 尾鷲市の事前調査 3 地域調査委② 尾鷲市の現地調査 4 地域調査委③ 尾鷲市のまとめ・考察	a:持続可能な地域づくりにおける基本用語と各地域の取り組みを習得している。 b:習得した知識を用い、設定される課題についての考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度